医療経営セミナー日程表【東京会場】

―急性期医療の行方とこれからの経営戦略―

【開催日】平成 22 年7月　9日（金）　【会場】全社協・灘尾ホール

平成２２年度の診療報酬改定では、救急患者の受入れの推進、病院勤務医の負担軽減、質が高く効率的な急性期入院医療等の推進など、急性期医療の再建に関する項目について、重点的な評価がなされたところです。

そうした中、国が導入したＤＰＣの手法は、「医療の質」と「経営の質」の改善を促すための重要なツールとして大規模病院を中心に着実に普及して来ており、地域の急性期医療を担う民間医療機関にも、ベンチマークを通した経営改善への取組みが浸透しはじめています。

そこで、当機構では、ＤＰＣをキーワードとして、急性期を中心とした医療機関の経営戦略、病院経営マネジメントの本質、及び現場からの実践的な取組みの考察の ３つの観点 からなる講義を構成し、急性期医療の将来を展望するとともに、地域で生活する方々の安心・信頼を確保し、安定した経営基盤を構築するための具体的な道筋を、皆さんとともに考えます。

09:45～10:15	受　付　（30 分）
10:15～10:30 （15 分）	オリエンテーション 開会あいさつ　独立行政法人福祉医療機構　理事長　長 野　洋 ごあいさつ　社団法人日本医師会　会長　原 中（はらなか）　勝 征（かつゆき） 氏
10:30～11:50 （80 分）	「急性期医療の在り方を考える ―医療政策の方向性をどう読み、医療経営をどのように安定化させるか―」 〈講師〉独立行政法人福祉医療機構　理事　瀬 上（せがみ）　清 貴（きよたか）
11:50～12:40	休　憩　（50 分）
12:40～12:50 （10 分）	「医療貸付事業のごあんない」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
12:50～14:10 （80 分）	「DPC データの医療マネジメントへの応用」 〈講師〉産業医科大学 医学部公衆衛生学教室 教授　松 田（まつだ）　晋 哉（しんや） 氏
14:10～14:20	休　憩　（10 分）
14:20～15:40 （80 分）	「転換期の病院経営（地域民間病院の試行錯誤から）」 〈講師〉社会医療法人財団 石心会（せきしんかい）　川崎 幸（さいわい） 病院 理事長　石 井（いしい）　暎 禧（えいき） 氏
15:40～15:50	休　憩　（10 分）
15:50～16:30 （40 分）	「これからの事業展開を進めるうえでの経営分析の活用」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。